

南江堂 [電子辞書版]今日の治療薬 2004

EX-word
DATAPLUS

取扱説明書

CD-ROM ケースの内側に貼り付けられているシリアルナンバーと同梱されているシリアルナンバーは、ソフトウェアのインストールの際に必要となります。大切に保管してください。

RAJ514279-001V01

はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいようお願いいたします。また、本書はお読みになったあと大切に保管してください。

なお、本書は「本ソフト」および電子辞書本体の「ライブラリー」モードについての説明書です。その他のモードの機能や操作については、本体の取扱説明書をご覧ください。

本書に関するご注意

- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点やお気付きの点などがありましたらカンオテクノ・サービスステーションまでご連絡ください。
- 本書に記載の事例を利用したことによる金銭上の損害、または第三者からのいかなる請求についても当社はその責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書は、紙メディアである性質上、この中に説明されているソフトが完成するかなり前に印刷されます。このため、取扱説明書の印刷終了後に行われたソフトウェア上の細部の変更、また画面の変更などに、一部対応しない部分が出る可能性があります。ご了承ください。

「CD-ROM」について

■取扱上のご注意

- ・ディスクは両面とも、指紋、汚れ、キズなどを付けないようにお取り扱いください。
- ・ディスクが汚れたときは、メガネ拭きのような柔らかい布で内周から外周に向かって、放射状に軽く拭き取ってください。レコード用クリーナーや溶剤などは使用しないでください。
- ・ディスクは両面とも、鉛筆、ボールペン、油性ペンなどで文字や絵を描いたり、シールなどを貼らないでください。
- ・ひび割れや変形、または接着剤などで補修したディスクは危険ですから絶対に使用しないでください。

■保管上のご注意

- ・高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。
- ・ディスクは使用後、お買い上げのときにディスクが入っていたケースまたは市販のCDケースに入れて保管してください。

- CD-ROMディスク対応機種以外では絶対に再生しないでください。音量によって、耳に障害を被ったり、スピーカーが破損する恐れがあります。

各辞典の著作権などについて

著作権に関するご注意

CD-ROMに収録した各辞典の内容は、下記の各編者／監修者および各発行所の著作物、各編者／監修者および各発行所のご協力を得て編集してあります。CD-ROMに収録した内容および本書の一部または全部を無断で転載・複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になる場合は、著作権法上、各編者／監修者、各発行所および当社に無断では使用できませんのでご注意ください。

※各編者／監修者の敬称は、略させていただきます。

その他のご注意

画面表示の都合、その他の事情により、各編者／監修者や発行社の監修に基づき、書籍版と異なる表示をした箇所があります。また、「書籍版発行後の社会情勢の変化」などには対応していない場合があります。

今日の治療薬 2004

© 2004 Y.Mizushima, Nankodo Co.,Ltd.
発行所 株式会社 南江堂
※解説・薬価・一部の表・付録は収録されておりません。

パソコンとの接続について

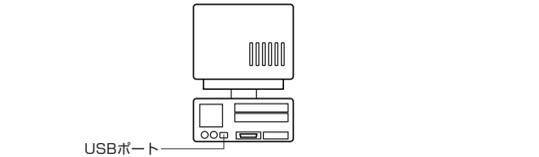
本ソフトをインストールできるパソコンの仕様や、インストールの手順、および電子辞書とパソコンを接続する手順について説明します。

パソコンの仕様と動作環境

本ソフトは、次の条件を満たすパソコンでご利用になります。

■パソコン

下記の条件を満たすパソコン式が必要です。お持ちのパソコンが下記の条件を満たしているかどうかをご確認ください。



イラストは特定のモデルのものではありません。また、機種によりポートの位置は異なります。

■動作環境

OS Microsoft® Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional 日本語版

パソコン

- 下記の条件を満たす「IBM PC/AT互換機」
- ・ Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional がインストール
- ・ CPUがPentium® 75MHz以上(Windows® 2000 Professional では、Pentium® 133MHz以上を推奨・Windows® 98/98SE/Me では、Pentium® 150MHz以上を推奨・Windows® XP Home Edition/XP Professional では、Pentium® 300MHz以上を推奨)
- ・ USBポート (付属のUSBケーブル以外を使用した場合の動作保証はいたしません)

メモリ 各OSに準拠

ハードディスク 約8MB以上の空きが必要

ディスプレイ パソコン本体に接続可能で上記OSに対応しているカラーディスプレイ(High Color(16bit)以上)

ポインティングデバイス 上記OSで使用可能なマウス、または準ずるもの

CD-ROMドライブ

日本語環境 上記OSに準ずる(本ソフトには、日本語変換システムは付属していません)

- ※ その他、上記OSが推奨する環境に準拠します。
- ※ 機器の構成によっては、正常に動作しない場合があります。
- ※ Windows® 3.1/95/NT上、またMacintosh/Mac OS上では動作しません。
- ※ 他のOSからアップグレードされたWindows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional での動作は保証しません。

- EX-word DATAPLUS(エクワードデータプラス)本体メモリ必要容量：約1.9MB
- ※ SDメモリーカードの場合、約2.8MB必要です。
- ※ EX-word DATAPLUS本体メモリが不足している場合は、市販のSDメモリーカードをお買い求めください。

この取扱説明書について

■Windows自体の説明はしていません

本書は、本ソフトをご使用になるお客様が、すくなくとも以下のようなWindowsの基本操作に習熟されていることを前提として書かれており、Windowsそのものの操作については説明していません。

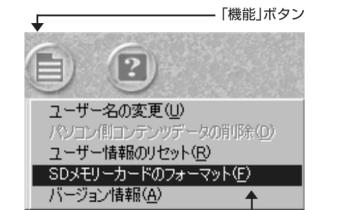
- ・ クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- ・ マウスによるメニュー操作
- ・ キーボードによる文字入力
- ・ Windowsに共通のウィンドウ操作

これらWindowsの基本的な操作に関しては、お手持ちのパソコンまたはWindows/パッケージ付属の取扱説明書をご覧ください。

■パソコン操作の表記について

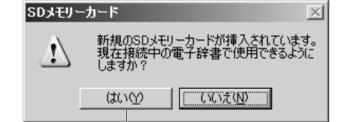
本書でのすべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

- ・ メニューあるいはコマンドの操作方法は、次のような形で表記しています。



「SDメモリーカードのフォーマット(F)」
「機能」メニューから「SDメモリーカードのフォーマット(F)」をクリックします。

- ・ ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。



「はい(Y)」をクリックします。

■表示画面について

本書中で使用している表示画面は、実際の画面と若干異なる場合がありますが、表示内容そのものが異なるということはありません。あらかじめご了承ください。

辞典を使う前に

ソフトをインストールする

- インストールが終了するまでパソコンとは接続しないでください。
- 他のアプリケーションソフトが起動しているとインストールに時間がかかる場合があります。

1 CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。



上の画面が表示されないときは、「CD-ROMをセットしても起動しないときは」をご覧ください。

2 表示されるメッセージにしたがって操作を行ってください。

- ・ 使用許諾契約への同意
- ・ ユーザー名の入力
- ・ すでにEX-word ライブラリーを使用している方は、現在使用されているユーザー名を選択してください。
- ・ シリアルナンバーの入力
- ・ シリアルナンバーが印刷されたシールは、1枚はケース内側に貼り付けられています。他に2枚がケース内に同梱されています。
- ・ インストール先の選定

3 インストールが完了すると、下記のもの追加されます。

- ・ デスクトップ画面に EX-word ライブラリー アイコン
- ・ 「スタート」メニューの「プログラム」の中に「EX-word ライブラリー」



※ ご使用になられているパソコンの動作環境によっては、インストールが完了するまでに時間がかかる場合があります。

CD-ROMをセットしても起動しないときは

CD-ROMをセットしても自動的に起動しないとき(インストール画面が表示されないとき)は、次のように操作します。

- ※ ここではCD-ROMドライブをGドライブとして説明します。
- ① Windowsの「スタート」ボタンから「ファイル名を指定して実行(R)...」とクリックする。
- ② 「名前(O)」に「G:¥Setup」と入力する。
- 「G」の部分にはお使いのパソコンのCD-ROMドライブ名を入力してください(CD-ROMドライブ名については、パソコンの取扱説明書等をご覧ください)。



- ③ 「OK」をクリックする。
- CD-ROMが起動してインストール画面が表示されます。



辞典を使うには PART①

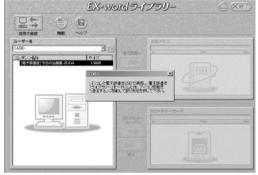
電子辞書とパソコンを通信できる状態にする

- 1 電子辞書の電源を入れます。
- 2 電子辞書の「ライブラリー」を押します。

電子辞書の画面



パソコンの画面 / メッセージ



ソフトを削除(アンインストール)するときには

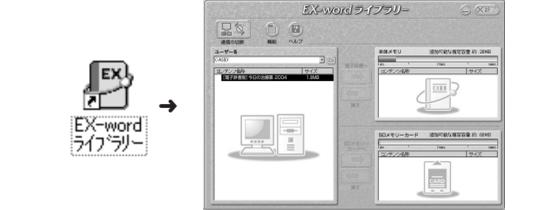
1 Windowsの「スタート」ボタンから、「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」をクリックし、「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする。

2 表示される指示にしたがって、削除する。

ソフトを起動する

1 デスクトップの「EX-word ライブラリー」アイコンをダブルクリックする。ソフトが起動します。

- ・ Windowsの「スタート」ボタンから、「プログラム(P)」→「CASIO EX-word ライブラリー」→「EX-word ライブラリー」とクリックして起動することもできます。



ソフトを終了するときには



電子辞書とパソコンを接続する

必ず、電子辞書本体に付属のUSBケーブルをご使用ください。

- パソコンと接続する前に、必ずソフトをインストールしておいてください。

- 1 ソフトが起動していることを確認します。
- 2 電子辞書の電源を切ります。
- 3 USBケーブルの一端をパソコン本体のUSBポートに直接接続し、もう一端を電子辞書のUSBコネクタに接続する。

2 電子辞書の電源を切ります。

3 USBケーブルの一端をパソコン本体のUSBポートに直接接続し、もう一端を電子辞書のUSBコネクタに接続する。



※ 必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。パソコン本体以外のUSBポートでは正常に動作しない場合があります。

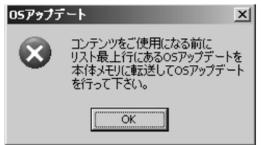
本ソフトは、本体メモリでのご使用を推奨します。ただし、XD-CP100でご利用の場合はSDメモリーカードをご利用いただく必要があります。SDメモリーカードについては、本体の取扱説明書をご覧ください。CD-ROMからSDメモリーカードにデータを転送した場合のデータ容量は、SDメモリーカードの規格上、CD-ROMから電子辞書の本体メモリにデータを転送した場合と異なります。SDメモリーカードに転送する場合、EX-wordライブラリー使用時に表示されるサイズ(使用容量)より多くの容量が必要になることもあります。

3 電子辞書の「通信する」を選び、「戻/決定」を押します。

- Windows XPをお使いの場合には、右のような警告メッセージが表示されることがあります。このメッセージが表示されたときには、【続行(C)」をクリックし、そのままインストールを続けてください。



- 電子辞書の使用状況によっては、右のような警告メッセージが表示されることがあります。



- 1 裏面の「辞典の内容を電子辞書からパソコンに戻す」をご覧ください。現在「ライブラリー」機能で使用しているすべてのコンテンツをパソコンに戻す。

- 2 裏面の「辞典を使うにはPART(2) 辞典の内容をパソコンから電子辞書に送る」をご覧ください。「OSアップデート」を電子辞書の本体メモリーに送信する。

- 3 裏面の送信が終了したら、電子辞書に表示されるメッセージにしたがって操作する。OSのアップデートが始まります。

電子辞書の認証について

接続したパソコンや電子辞書の状態によっては、使用できる端末として認証されない場合があります。

- ・ 以前、他のパソコンとの通信を行った(他のEX-word ライブラリーを使用した)ことがある「電子辞書」をおおうとした
 - ・ 以前、他の電子辞書との通信を行ったことがある「EX-word ライブラリー」をおおうとした
- 表示されるメッセージの内容を確認して、操作を行ってください。

辞典を使うには PART②

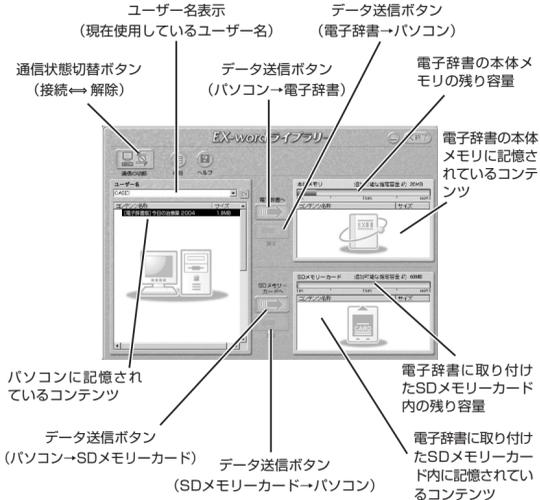
「ライブラリー」の表示について

《電子辞書の画面》

電子辞書に取り付けたSDメモリーカードに記憶されているコンテンツを確認、使用するときに選びます。

電子辞書の本体メモリに記憶されているコンテンツを確認、使用するときに選びます。

《パソコンの表示》



- 機能
- 以下の操作ができます。
 - ユーザー名の変更(通信するときのユーザー名を変更します)
 - パソコン側コンテンツデータの削除(パソコンに記憶されているコンテンツデータを削除します)(※電子辞書に送られたコンテンツデータは削除できません)
 - ユーザー情報のリセット(インストール直後の状態に戻します)
 - SDメモリーカードのフォーマット(電子辞書にセットしたSDメモリーカードをフォーマットします)
 - バージョン情報(本アプリケーションのバージョンを表示します)

辞典の内容をパソコンから電子辞書に送る

まず、「電子辞書とパソコンを接続する」、「電子辞書とパソコンを通信できる状態にする」をご覧ください。

《電子辞書の操作》

- 1 「通信待ち受け状態」になっていることを確認します。

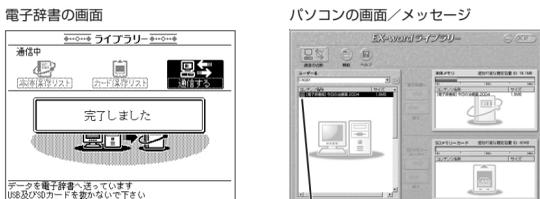


《パソコンの操作》

2 左側のコンテンツファイルの中にある今回電子辞書に送る「[電子辞書版] 今日の治療薬 2004」をクリックします(反転させます)。



- 3 「電子辞書へ」をクリックし、メッセージを確認して[はい]をクリックします。XD-CP100をご利用の場合は「SDメモリーカードへ」をクリックし、画面の指示にしたがって操作を行ってください。



- 4 「通信の切断」をクリックします。今回電子辞書に送った「今日の治療薬 2004」が「本体保存リスト」に追加されています。



データ転送が終了したら、電子辞書の電源を切ってUSBケーブルをはずしてください。

本書では、「電子辞書の本体メモリにデータを送る操作」を説明しています。「SDメモリーカードへデータを送る」場合は、3で「SDメモリーカードへ」をクリックし、画面の指示にしたがって操作を行ってください。

こんな表示が出たら・・・



- 3の操作を行ったときにこのメッセージが表示されたら、以下のいずれかの方法で対処してください。
- すでに保存されているコンテンツの中から不要なものをパソコンに戻して、再度、3の操作を行ってください。
- 不要なコンテンツがない場合は、SDメモリーカードを使って、SDメモリーカードにコンテンツを送ってください。

【電子辞書版】今日の治療薬 2004

薬剤を分類で調べる

- 1 「ライブラリー」を押します。
- 2 ◀または▶を押して、「[電子辞書版] 今日の治療薬 2004」が保存されているモード(本体/カード)を反転させます。

- 3 ▲または▼を押して「[電子辞書版] 今日の治療薬 2004」を反転させ、[訳/決定]を押します。

「分類から探す」が反転していることを確認します。

- 4 [訳/決定]を押します。

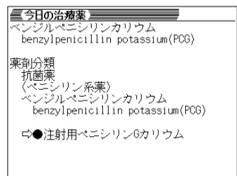
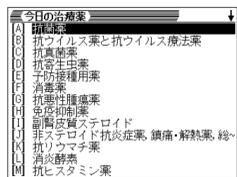
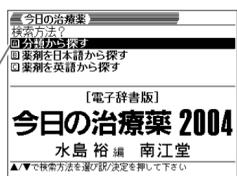
- 5 ▲▼▲▼のどれかを押して調べたい分野を反転させ、[訳/決定]を押します。

- 6 ▲▼▲▼のどれかを押して調べたい項目を反転させ、[訳/決定]を押します。

- 7 ▲▼▲▼のどれかを押して調べたい項目を反転させ、[訳/決定]を押します。

※ここで、説明が表示されることもあります。

- 8 ▲▼▲▼のどれかを押して調べたい項目を反転させ、[訳/決定]を押します。



薬剤を「かな」で調べる

- 1 「ライブラリー」を押します。
- 2 ▶または▶を押して、「[電子辞書版] 今日の治療薬 2004」が保存されているモード(本体/カード)を反転させます。

- 3 ▲または▼を押して「[電子辞書版] 今日の治療薬 2004」を反転させ、[訳/決定]を押します。

- 4 ▲または▼を押して「薬剤を日本語から探す」を反転させ、[訳/決定]を押します。

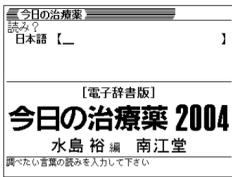
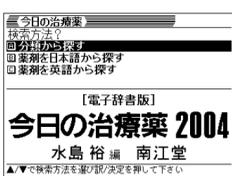
- 5 調べたい用語をひらがなで入力します。

ここでは「ベンジルペニシリンカリウム」を調べます。読みを入力していくと、あてはまる候補(見出し語)が表示されます。ここでは「べんじ」と入力したところで「ベンジルペニシリンカリウム」が表示されます。

- 6 ▲▼▲▼のどれかを押して調べたい用語を反転させ、[訳/決定]を押します。

説明が表示されます。

- 読みはひらがなで14文字まで入力できます。



薬剤を「アルファベット」で調べる

- 1 「ライブラリー」を押します。
- 2 ▶または▶を押して、「今日の治療薬 2004」が保存されているモード(本体/カード)を反転させます。

- 3 ▲または▼を押して「今日の治療薬 2004」を反転させ、[訳/決定]を押します。

- 4 ▲または▼を押して「薬剤を英語から探す」を反転させ、[訳/決定]を押します。

- 5 調べたい言葉をアルファベットで入力します。

ここでは「benzylpenicillin potassium」を調べます。アルファベットを入力していくと、あてはまる候補(見出し語)が表示されます。ここでは「benzylp」と入力したところで「benzylpenicillin potassium」が表示されます。

- 6 ▲▼▲▼のどれかを押して調べたい用語を反転させ、[訳/決定]を押します。

説明が表示されます。

- スペルはアルファベットで20文字まで入力できます。

その他の機能を使う

他にも以下の機能を使うことができます。

- 少し前に調べた用語を再度調べる(ヒストリーサーチ)
- 説明文中の用語について調べる(ジャンプ)
- 画面の文字を拡大する(ズーム)

これらの機能や操作については、本体の取扱説明書をご覧ください。

辞典の内容を電子辞書からパソコンに戻す

まず、「電子辞書とパソコンを接続する」、「電子辞書とパソコンを通信できる状態にする」をご覧ください。

《電子辞書の操作》

- 1 「通信待ち受け状態」になっていることを確認します。

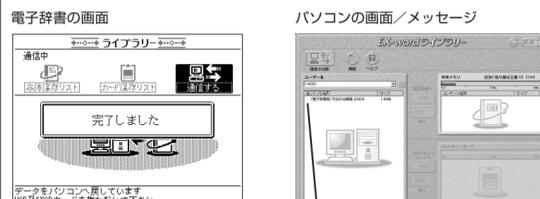


《パソコンの操作》

- 2 右側の本体メモリの中の今回コンテンツファイルに戻す「今日の治療薬 2004」をクリックします(反転させます)。



- 3 「戻す」をクリックし、メッセージを確認して[はい]をクリックします。



転送チェックマーク(☺)が消えます

- 4 「通信の切断」をクリックします。

データ転送が終了したら、電子辞書の電源を切ってUSBケーブルをはずしてください。

カシオお客様ご相談窓口

●製品の機能、操作等に関するご質問に、お電話でお答えいたします。

カシオお客様相談室

0570-088901

市内通話料金のみご利用いただけます。

受付時間 月曜日～土曜日
AM9:00～12:00 PM11:00～5:30
(日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

携帯電話・PHSをご利用の場合は、03-5334-4828(東京)/06-6243-6180(大阪)をご利用ください。

カシオテクノ・サービスステーション

カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

北陸道	千葉	関東道	中国
札幌 011-281-1231	043-243-1087	静岡 054-281-8085	岡山 086-244-3404
仙台 022-256-8822	045-441-2177	名古屋 052-324-2151	広島 082-230-5900
福岡 019-646-3395	025-287-1151	京都 075-351-1161	高松 087-837-7641
札幌 011-281-1231	043-243-1087	静岡 054-281-8085	岡山 086-244-3404
仙台 022-256-8822	045-441-2177	名古屋 052-324-2151	広島 082-230-5900
福岡 019-646-3395	025-287-1151	京都 075-351-1161	高松 087-837-7641
札幌 011-281-1231	043-243-1087	静岡 054-281-8085	岡山 086-244-3404
仙台 022-256-8822	045-441-2177	名古屋 052-324-2151	広島 082-230-5900
福岡 019-646-3395	025-287-1151	京都 075-351-1161	高松 087-837-7641
札幌 011-281-1231	043-243-1087	静岡 054-281-8085	岡山 086-244-3404
仙台 022-256-8822	045-441-2177	名古屋 052-324-2151	広島 082-230-5900
福岡 019-646-3395	025-287-1151	京都 075-351-1161	高松 087-837-7641
札幌 011-281-1231	043-243-1087	静岡 054-281-8085	岡山 086-244-3404
仙台 022-256-8822	045-441-2177	名古屋 052-324-2151	広島 082-230-5900
福岡 019-646-3395	025-287-1151	京都 075-351-1161	高松 087-837-7641

※お問い合わせの際は、お電話の受付時間をご確認ください。

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2 ☎03-5334-4111 (代表)